

山田高初戦突破



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2006

インターネット
号外

ご購入のお問い合わせは
東奥日報社販売局



0120-146-5939

ヨム

コウドクサンキュー

24時間受付

3本塁打、野田が完封



【延岡学園 山田高】2回表山田高無死、大東が右中間に先制本塁打を放つ。投手大西、捕手津田=甲子園

山田高、3本塁打で圧倒。第88回全国高校野球選手権大会第6日は11日、甲子園球場で2回戦を行い、本県代表の山田高は宮崎県代表の延岡学園と対戦、7-0と快勝した。山田高は昨年同様初戦突破。3回戦は大会10日目(15日)、3連覇を狙う駒大苫小牧(北海道)と対戦する。山田高は二回、先頭打者大東が延岡・大西の直球をとらえ、右中間に本塁打を放ち1点を先制。続く本田が中前打で出塁、口羽がバントで送り、三塁へ盗塁した後、土橋がカウント1-2からスクイズを決めて2

山田高	030	100	030	7
延岡	000	000	000	0
▽2回戦				
(山)野田—大東				
(延)大西、斉藤、日高—津田、柳田武				
▽本塁打—大東、野田、本田(山)				
▽二塁打—山田(延)松本(山)				

点目。さらに、野田が初球の直球を左中間スタンドに運び、この一回一挙3点を挙げた。四回に土橋の右前適時打で1点を追加、さらに八回、松本の二塁打と本田の左翼席に飛び込む2点本塁打などで3点を挙げ、試合を決めた。山田高の主戦野田はスライダーに130キロ台後半の直球を織り交ぜ、最後まで延岡打線に的を絞らせず、散発5安打に抑え完封した。完封試合は今大会初。

詳細は夕刊で